

# 12月新着図書案内



下旬版  
富山中部高校図書館

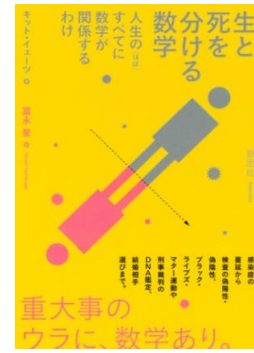


## 禍いの科学

正義が愚行に変わるとき

ポール・A・オフィット 著

誰もが良いことをしているつもりだった。いったい、どこで間違えたのか？ 過ちを犯してしまった科学が「なぜ」「どのような」経緯をたどってそこに至ったのかを、詳しくわかりやすい物語として紹介。



## 生と死を分ける数学

人生の(ほぼ)すべてに数学が関係するわけ

キット・イエーツ 著

簡単な数学を少し使えるだけで、マスコミや政治家の嘘を見破ったり、詐欺に巻き込まれるのを防いだり、健康診断の結果を正しく理解できるようになる。数理生物学者が、数々の事例を紹介しながら、人生と数学の関係を解説。



## 美術の経済

“名画”を生み出すお金の話

小川 敦生 著

落書きのような「作品」がなぜ何億円もするのか？ 贋作とわかったら価値が変わるのはなぜか？ ダ・ヴィンチの報酬は？ 元経済紙記者の美大教授が、お金とアートの切っても切り離せない関係を明かす。



## スポーツを変えたテクノロジー

アスリートを進化させる道具の科学

スティーヴ・ヘイク 著

昔のシューズやウェアを使うと、記録はどれほど変わるのか？ 古代ギリシャの陸上競技から現代の球技や水泳、スケートや自転車まで、スポーツ工学の第一人者が世界各地で検証する、ユーモアあふれるスポーツ4000年の旅。



## ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人

東野 圭吾 著

ほとんどの人が訪れたことのない平凡で小さな町。寂れた観光地。ようやく射した希望の光をコロナが奪い、さらに殺人事件が発生。颯爽とあらわれた黒い魔術師が知恵と仕掛けを駆使して、犯人と警察に挑む！



### 図書館からのお知らせ

12月21日(月)、24(木)は  
冊数制限なく  
本を貸出します。  
この機会に読みたかった本を  
手に取ってみては？  
冬休み中は閉館します。